企画委員会より

２００７年・日本ボンド磁性材料業界推定

企画委員長　石田 知久
（株式会社　メイト）

2007 年の日本ボンド磁性材料協会の業界推定値は重量で 14,370t（前年比１１９％）、金額で２７１億円（前年比１２５％）の見込みです。ボンド磁石の分類では、フレキシブルボンド磁石は微減でリジッドボンド磁石と希土類ボンド磁石は二桁増となりました。

１．フレキシブルボンド磁石

２００７年のフレキシブルボンド磁石は昨年同様減少傾向が継続しています。映像・音響分野では海外製品への移行とともに需要の減少により重量・金額ともに減少しました。

回転分野では昨年同様低価格対応が厳しく、また中国メーカーの伸長により、重量・金額ともに大きく減少しました。

OA 分野ではリジッドへの移行が一段落。製品需要の増加もあいまって微増となりました。

その他分野はほぼ横ばいであり、全体で重量は前年比９９％、金額９６％と推定しています。

２．リジッドボンド磁石

２００７年のリジッドボンド磁石は家電・その他の分野を除く全ての分野で重量・金額ともに増加となりました。

但し磁粉出荷量とのバランスから統計数値の修正を余儀なくされたため、プリンタを含む OA 分野において上方修正したことにより大幅な増加となっております。

リジッドボンド磁石全体では、重量・金額ともに前年比１２８％と推定しています。

３．希土類ボンド磁石

２００７年の希土類ボンド磁石は映像・音響・家電分野では大幅に減少しましたが、回転・OA・自動車分野の躍進がそれらをカバーする形となっております。

希土類においても Rigid 同様数値の上方修正を行いました。MQ パウダーを含め各種磁粉の推定総出荷数量から逆算して推定した結果です。

希土類全体では重量・金額ともに１３３％と推定しています。

日本ボンド磁性材料業界推定値

	重量（トン）	前年比	金額（億円）	前年比
フレキシブルボンド磁石	3,970	99%	30	96%
リジッドボンド磁石	9,800	128%	145	128%
希土類ボンド磁石	600	133%	96	133%
合計	14,370	119%	271	125%

２００７年日系メーカーの生産金額

企画委員会では、２００２年より日本国内でのボンド磁石の生産金額推定とともに、日系メーカーの海外での生産金額の推定を行っております。２００７年は次表のように推定致しました。

	国内		海外		合計	
	金額（億円）	前年比（%）	金額（億円）	前年比（%）	金額（億円）	前年比（%）
Flexible Ferrite BM	30	97	15	100	45	98
Rigid Ferrite BM	145	128	95	109	240	124
Rare Earth BM	96	133	280	108	376	113
合計	271	125	390	110	661	116

２００８年１月作成

企画委員会より

内外ＢＭ市場動向

企画委員長　石田 知久
（株式会社　メイト）

企画委員会では、当協会の事業の一つであります国内および海外市場における生産・市場動向について、会員投票会社から提出された国内生産・海外生産実績数値と２００７年１２月６日に開かれました世界ボンド磁石討論会での数値をもとに、企画委員会にて重量および金額を算出して業界推定値を作成しております。

協会ではフレキシブルボンド磁石、リジッドボンド磁石、希土類ボンド磁石を分野別に分類、更に「映像・音響」、「回転」、「OA」、「家電」、「自動車」、「吸着・健康・雑貨」、「その他」の用途別に推定値を作成しております。

２００７年度のボンド磁石の国内生産実績重量は１４，３７０トン（前年比１１９％）で、金額は２７１億円（前年比１２５％）と推定いたしました。ボンド磁石の世界生産金額は３９０億円（前年比１１０％）と推定いたしました。

【フレキシブル・フェライト】

２００７年の生産重量は３，９７０トン（前年比９９％）で金額は３０億円（前年比９６％）と推定しました。

映像・音響、回転分野では海外製品の生産比率が高く重量・金額ともに減少しておりますが、市場が小さくなったため全体への影響が限られてきました。回転分野は海外製品の低単価品に対しての対応が厳しく重量・金額ともに減少しております。OA分野では高付加価値機種のマグロールの需要増加に伴い重量・金額ともに増加しました。吸着・雑貨分野は海外製品と競争しながらも微増ではありますが重量・金額ともに増加しております。

【リジッド・フェライトボンド磁石】

２００７年の生産重量は９，８００トン（前年比１２８％）で金額は１４５億円（前年比１２８％）と推定しました。

回転分野で重量は増加しましたが、単価下落の影響から金額では微減となりました。家電分野では重量、金額ともに減少しております。OA、自動車分野では重量、金額ともに増加。OA、自動車分野の好調が全体を押し上げております。

尚、磁粉出荷量とのバランスから統計数値の修正を余儀なくされたため、プリンタを含むOA分野において上方修正したことが大幅増に繋がっております。

【希土類ボンド磁石】

２００７年の生産重量は６００トン（前年比１３３％）で金額は９６億円（前年比１３３％）と推定しました。

映像・音響・家電分野では減少しましたが、回転・自動車分野の躍進がそれらをカバーする形となっております。希土類ボンド磁石全体では新たに異方性ボンド磁石の新規市場開拓の増加により、重量・金額ともに増加しております。またMQパウダーを含め各種磁粉の推定総出荷数量から多少の数値修正も加えております。

	国内		海外		合計	
	金額（億円）	前年比（%）	金額（億円）	前年比（%）	金額（億円）	前年比（%）
フレキシフル・ボンド磁石	30	97	15	100	45	98
リジッド・ボンド磁石	145	128	95	109	240	124
希土類ボンド磁石	96	133	280	108	376	113
合　計	271	125	390	110	661	116